

現況報告書（令和7年4月1日現在）

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分 03 岩手県	(2)市町村区分 201 盛岡市	(3)所轄庁区分 03201	(4)法人番号 2400005000036	(5)法人区分 01 一般法人	(6)活動状況 01 運営中
(7)法人の名称 社会福祉法人岩手更生会	(8)主たる事務所の住所 岩手県 盛岡市 上飯岡2地割5 1 番地 3	(9)主たる事務所の電話番号 019-639-6170	(10)主たる事務所のFAX番号 019-639-6171	(11)従たる事務所の有無 2 無	
(12)従たる事務所の住所		(13)法人のホームページ http://iwatekouseikai.jp/about/	(14)法人のメールアドレス ryokusel@atlas.plala.or.jp		
(15)法人の設立認可年月日 昭和40年7月28日	(16)法人の設立登記年月日 昭和40年8月13日				

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7名	(2)評議員の現員	7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	147,000	
(3-1)評議員の氏名	(3-3)評議員の任期			(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5) 他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
(3-2)評議員の職業						
木村 泰誠	R3.6.2	～	令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで			3
高橋 純一	R3.6.2	～	令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで			3
菅原 喜弘	R3.6.2	～	令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで			3
平野 友則	R3.6.2	～	令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで			3
中田 実	R3.6.2	～	令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで			3
佐藤 恒彦	R3.6.2	～	令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで			3
佐藤 厚子	R3.6.2	～	令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで			0

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6名	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	5,193,500	2 特例無	
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業		(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期	(3-9)理事要件の区分別該当状況			(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
小山 進	1 理事長	令和5年6月16日	2 非常勤	令和7年6月11日			
	R5.6.16 ~ 令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで		1 社会福祉事業の経営に関する意見を有する者		2 無		3
細田 重憲	2 業務執行理事		2 非常勤	令和7年6月11日			
	R5.6.16 ~ 令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで		1 社会福祉事業の経営に関する意見を有する者		2 無		3
鈴木 淳	3 その他理事		1 常勤	令和7年6月11日			
	R5.6.16 ~ 令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで		3 施設の管理者		2 無		3
吉田 康司	3 その他理事		2 非常勤	令和7年6月11日			
	R5.6.16 ~ 令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで		1 社会福祉事業の経営に関する意見を有する者		2 無		2
佐々木比呂志	3 その他理事		2 非常勤	令和7年6月11日			
	R5.6.16 ~ 令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで		2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者		2 無		3
丸山 孝子	3 その他理事		2 非常勤	令和7年6月11日			
	R5.6.16 ~ 令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで		2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者		2 無		3

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2名	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)	42,000
(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業		(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況		(3-3)監事選任の評議員会議決年月日
	(3-4)監事の任期		(3-5)監事要件の区分別該当状況		(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
高橋 裕好	R5.6.16 ～ 令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで		3 社会福祉事業に識見を有する者 (その他)		3
菅原 梢一	R5.6.16 ～ 令和7年度に開催する定時評議員会の終結時まで		6 財務管理に識見を有する者 (その他)		3

5. 前会計年度・当該会計年度における会計監査人の状況

--	--	--	--

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(1-2)前会計年度の 会計監査人の監査 報酬額（円）	(1-3)前年度 決算にかかる定 時評議員会へ の出席の有無	(2-1)当該会計年度の会計監査人の氏名（監査法人の場合は監査法人名）	(2-2)当該会計年 度の会計監査人の 監査報酬額（円）

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数					
①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	3	③非常勤者の実数	0
		常勤換算数		常勤換算数	
(2)施設・事業所職員の人数					
①常勤専従者の実数	43	②常勤兼務者の実数	0	③非常勤者の実数	9
		常勤換算数		常勤換算数	3.1

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員 会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会 計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
令和6年6月18日	7	3	2		令和5年度決算(案)について 監事監査報告
令和6年12月6日	7	3	2		令和6年度第1次補正予算(案)について
令和7年3月27日	7	3	2		1 令和6年度第2次補正予算(案)について 2 令和7年度事業計画(案)について 3 令和7年度当初予算(案)について

(4)うち開催を省略した回数	0
----------------	---

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開 催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別 の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和6年5月28日	6	2	1 令和5年度業務報告(案)について 2 令和5年度決算(案)について 監事監査報告 3 オンブスマンの選任(案)について 4 まめ工房緑の福祉職員(利用者)就業規則等の改正(案)について 5 定時評議員会の開催(案)について
令和6年11月27日	6	2	1 職員借上住宅運営規程(案)について 2 指定共同生活援助(介護サービス包括型)キックオフ運営規程の改正(案)について 3 令和6年度第1次補正予算(案)について 4 第2回評議員会の開催(案)について
令和7年3月19日	5	2	1 令和6年度第2次補正予算(案)について 2 令和7年度事業計画(案)について 3 令和7年度当初予算(案)について 4 経理規程の改正(案)について 5 育児・介護休業等に関する規程の改正(案)について 6 令和7年度障害者支援施設緑生園の管理者(案)について 7 オンブスマンの選任(案)について

(4)うち開催を省略した回数	0
----------------	---

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	高橋 裕好 菅原 精一
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	令和6年度の法人全体の最終的な利益にあたる当期活動増減差額が赤字となっており、次期繰越活動増減差額もマイナス計上となっている。 また、資金収支計算書の事業活動資金収支差額においてもマイナス決算となっており、当期末支払資金残高が年々減少の一途を辿っている。 ことから、法人経営の現状は危惧的な状況と判断を要する。 ついては、赤字経営から脱出し、黒字転換に向けた方策を早急に策定する必要があります。そのためには、本業である各事業のサービス活動収益の増加を図るべく法人職員への周知を図るとともに、各事業のあり方等の検討を行うこと。

(3)監査報告により求められた改善すべき
事項に対する対応

喫緊の最重要課題として、早急に検討する。

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称		②事業所の名称						
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			
001	緑生園拠点区分	01040402	障害者支援施設(生活介護)				生活介護				
		岩手県	盛岡市	上飯岡2地割51番地3		1 行政からの賃借等	3 自己所有	昭和41年5月10日	50	18,100	
		ア建設費									
		イ大規模修繕									
001	緑生園拠点区分	01040405	障害者支援施設(就労移行支援)				就労移行支援				
		岩手県	盛岡市	上飯岡2地割51番地3		1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成9年9月9日	50	18,100	
		ア建設費									
		イ大規模修繕									
001	緑生園拠点区分	01040401	障害者支援施設(施設入所支援)				入所支援				
		岩手県	盛岡市	上飯岡2地割51番地3		1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成9年9月9日	50	18,100	
		ア建設費									
		イ大規模修繕									
001	緑生園拠点区分	02130114	障害福祉サービス事業(共同生活援助)				共同生活援助事業所				
		岩手県	盛岡市	上飯岡2地割51番地3		1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成9年9月9日	50	18,100	
		ア建設費									
		イ大規模修繕									
001	緑生園拠点区分	02130107	障害福祉サービス事業(短期入所)				短期入所				
		岩手県	盛岡市	上飯岡2地割51番地3		1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成9年9月9日	50	18,100	
		ア建設費									
		イ大規模修繕									
001	緑生園拠点区分	02130303	計画相談支援				相談支援事業				
		岩手県	盛岡市	上飯岡2地割51番地3		1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成9年9月9日	50	18,100	
		ア建設費									
		イ大規模修繕									
001	緑生園拠点区分	06321401	(公益) その他所轄庁が認めた事業				日中一時				
		岩手県	盛岡市	上飯岡2地割52番地1		1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成9年9月9日	50	18,100	
		ア建設費									
		イ大規模修繕									
002	まめ工房緑の郷拠点区分	02130112	障害福祉サービス事業(就労継続支援A型)				就労継続支援A型 まめ工房 緑の郷				
		岩手県	盛岡市	上飯岡2地割52番地1		1 行政からの賃借等	3 自己所有	平成20年3月31日	20	7,300	
		ア建設費									
		イ大規模修繕									
003	法人本部拠点区分	00000001	本部経理区分				法人本部				
		岩手県	盛岡市	上飯岡2地割52番地3		1 行政からの賃借等	3 自己所有	昭和41年5月10日	0	0	
		ア建設費									
		イ大規模修繕									

11. 前会計年度における事業等の概要 (2)公益事業

①-1拠点区分 コード分類	①-2拠点区 分名称	①-3事業類型コード 分類	①-4実施事業名称		②事業所の名称					
		③事業所の所在地			④事業所の土 地の保有状況	⑤事業所の建 物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始 年月日	⑦事業所単位 での定員	⑧年間(4月～3 月)利用者延べ総 数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積		
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)		

11. 前会計年度における事業等の概要 (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類		①-4実施事業名称		②事業所の名称					
		③事業所の所在地				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)	
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) → 1 修繕年月日(1回目)	(ア) → 2 修繕年月日(2回目)	(ア) → 3 修繕年月日(3回目)	(ア) → 4 修繕年月日(4回目)	(ア) → 5修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			

1 1. 前会計年度における事業等の概要 (4)備考

11-2. 地域における公益的な取組（地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	
地域における公益的な取組 ⑨（その他）	子ども食堂への食材支援	盛岡市みたけ地区
	盛岡市みたけ地区で活動している、子ども食堂「わらしやん丼」に食材を提供	
地域における公益的な取組 ⑨（その他）	高齢者世帯の雪かき支援	盛岡市油田地区
	緑生園近隣の依頼のあった高齢者世帯について、家の周辺の雪かきを実施	
地域における公益的な取組 ⑨（その他）	遊びの広場の開催支援	寄合処「オーバ」（盛岡市湯沢）
	緑生園で管理する「オーバ」を活用し、地域の子供たちを集め、工作やそば打ち体験など「遊びの広場」を実施	
地域における公益的な取組 ⑨（その他）	地域交流活動の支援	寄合処「オーバ」（盛岡市湯沢）
	Aコープ湯沢、湯沢産直組合、湯沢友の会などに「オーバ」を開放し、地域交流活動等を支援	
地域における公益的な取組 ⑨（その他）	「火の用心」の巡回	盛岡市油田地区
	毎年1～2月、毎日20時から、地域内を「火の用心」と声掛けをしながら職員と利用者が巡回	
地域における公益的な取組 ⑨（その他）	盛岡市内の特別支援学校生徒の勤労体験学習	盛岡市外山
	法人管理の「外山農場」で生徒と当園利用者が、かぼちゃの定植など交流を図りながら実施	
地域における公益的な取組 ①（地域の要支援者に対する相談支援）	あんしんりあと事業の参画	緑生園近隣
	岩手県社会福祉協議会・経営協議会で実施している「IWATEあんしんサポート事業」に参画	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況

(社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額等の残額 (円)

0

(2) 社会福祉充実計画の策定の状況

①事業名	②事業種別	④事業内容（記述）	⑤計画における事業費のうち 社会福祉充実残額財源の 合計（円）	⑥⑤のうち今会計年度以 降の合計（円）	
	③事業内容				
			⑤の合計（円）	⑥の合計（円）	
			0	0	

(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額

①社会福祉事業又は公益事業（社会福祉事業に類する小規模事業）（円）

0

②地域公益事業（円）

0

③公益事業（円）

0

④合計額（①+②+③）（円）

0

(4) 社会福祉充実計画の実施期間

～

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組

①任意事項の公表の有無

①事業報告

1 有

②財産目録

1 有

③事業計画書

1 有

④第三者評価結果

3 該当なし

⑤苦情処理結果

1 有

⑥監事監査結果

1 有

⑦附属明細書

1 有

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

①事業運営に係る公費（円）

265,650,904

②施設・設備に係る公費（円）

0

③国庫補助金等特別積立金取崩累計額（円）

0

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

施設名

直近の受審年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況

①実施者の区分	
②実施者の氏名（法人の場合は法人名）	
③業務内容	
④費用【年額】（円）	

(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況

①所轄庁から求められた改善事項	【令和6年12月25日 減価償却について】 緑生園拠点の次の減価償却資産について、旧定額法で償却していることを確認した。平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産は定額法で償却する必要があることから、遡及して償却不足額を算定し、令和6年度会計に係る決算において適正な償却価額残高とすること。また、国庫補助金等特別積立金も同様に処理すること。 種類：建物、名称：スプリンクラー工事、取得年月日：令和5年7月28日、 取得価額：48,532,000円
-----------------	--

②実施した改善内容	令和5年7月28日に取得した「スプリンクラー工事」の有形固定資産について、「旧定額法」を適用して処理したため、令和6年度決算において、「定額法」により修正し、適正な償却価額残高とする。 また、国庫補助金等特別積立金も併せて修正する。
-----------	--

15. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（（独）福祉医療機構）に加入	
② 中小企業退職金共済制度（（独）勤労者退職金共済機構）に加入	
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	

16. 社員として所属する社会福祉連携推進法人の名称

